

第87番札所 補陀洛山 観音院 長尾寺

— 葵の紋入りの由緒あるお寺で、旅の疲れを癒すランチを —

本尊：聖観世音菩薩（秘仏）
所在地：香川県さぬき市長尾西653
TEL：0879-52-2041
宿坊：なし



門前町の面影を残す、のどかな住宅街にある長尾寺。周囲の建物に遮られることなく、すっきりとした空が広がり、心地いい空気が流れています。

到着してまず目に入るのが、仁王門の前に立っている二つの石柱。これは写経を埋めた上に立てる「経幢」と呼ばれるもので、鎌倉時代に作られた形跡があります。元寇の役の犠牲者のために立てられたもので重要文化財に指定されています。

続く本堂は、江戸時代に高松藩主・松平頼重により再建され、瓦は葵の紋入り。秘仏として大切にまつられている本尊の聖観世音菩薩は、たびたびの火災にも焼けることなく無事に残ったもので、頼重公により「当国七観音随一」とお墨付きをいただいたことでも有名です。

また、本堂脇には静御前の剃髪した髪を埋めたという塚があります。ここ長尾は静御前の母の故郷といわれており、吉野山で義経と惜別したあと長尾寺に出家し、尼になったという伝説が残っています。

地元では「お観音さん」と親しまれている長尾寺。近年では、本坊で有機野菜をふんだんに使ったランチをいただける「無量庵」をオープンしています。色とりどりの食材が美しく、体にやさしい食事がお遍路さんたちの間で大人気。いつの時代も参拝者に寄り添って、心から癒してくれるやさしい札所です。

